
令和2年度予算第一特別委員会質問要旨

○ 局別審査

令和2年2月27日

質問者（質問順）

- | | | | |
|---|--------|----|-------|
| 1 | 藤代哲夫 | 委員 | （自民党） |
| 2 | 草間剛 | 委員 | （自民党） |
| 3 | 大野トモイ | 委員 | （立国フ） |
| 4 | 斎藤真二 | 委員 | （公明党） |
| 5 | 宇佐美さやか | 委員 | （共産党） |

局 別 審 査

1 藤代哲夫委員（自民党）

1 予算編成の基本的な考え方について

- (1) 現在の社会経済情勢等を踏まえて国際局に求められていることの認識について伺いたい。
- (2) 令和2年度国際局予算の主な増減について伺いたい。
- (3) 令和2年度国際局予算のポイントについて伺いたい。

2 外国人材の受入れ・共生の推進について

- (1) 市内外国人人口の増加の状況について伺いたい。
- (2) 令和2年度予算拡充の内容について伺いたい。
- (3) 市内中小企業が外国人材を受け入れ、活躍している事例について伺いたい。
- (4) 市内中小企業が外国人材を受け入れやすいさらなる環境整備に努めるべきと考えるが、副市長の見解を伺いたい。

3 グローバルネットワークの強化について

- (1) 海外プロジェクト推進事業の実施内容について伺いたい。
- (2) 都市間連携や交流にあたっては、どの都市に対しても一様ではなく、特色ある交流事業を行うべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (3) 第7回アフリカ開発会議を継承した取組について伺いたい。
- (4) 米州事務所の活動状況について伺いたい。
- (5) 米州事務所の設置から1年が経過した今の手応えについて、副市長に伺いたい。

4 東京2020オリンピック・パラリンピックにおける国際局の役割について

- (1) オリンピック・パラリンピックを契機とした多文化共生の推進の概要について伺いたい。

(2) 横浜市の4つの海外事務所が、オリンピック・パラリンピックの情報発信基地の役割を担うべきと考えるが、見解を伺いたい。

5 Y-PORT事業について

(1) Y-PORT事業のこれまでの実績について伺いたい。

(2) 令和元年度のアジア・スマートシティ会議の実績について伺いたい。

(3) アジア・スマートシティ会議の実績を市内企業のビジネスにつなげる取組について伺いたい。

(4) 令和2年度予算拡充の内容について伺いたい。

2 草 間 剛 委員（自民党）

1 国際戦略と国際局の運営について

(1) 発足から5年を経過した国際局について

ア 副局長時からの国際局運営に対する局長の所感について伺いたい。

イ 局運営において“選択と集中”を行ったということだが、その内容について伺いたい。

(2) 国際局が秘書業務のみならず常に価値を生み出すための工夫について伺いたい。

(3) 国際局設立から5年、横浜市国際戦略策定から4年経過するに当たっての副市長の所感について伺いたい。

2 在住外国人への生活情報提供について

(1) 在住外国人へのコロナウイルス、インフルエンザ等に関する情報発信の手法について伺いたい。

(2) 横浜市外国語版SNSを検討すべきと考えるが、見解を伺いたい。

(3) 各医療機関、行政機関における小型翻訳機の活用状況について伺いたい。

(4) 海外経験のある女性が、都筑区に設立したNPOのSharing

Caring CULTUREが作った、外国人向け生活情報冊子に対する所感について伺いたい。

(5) 日本人女性と在住外国人女性のネットワーク化を各区で強化していくべきと考えるが、見解を伺いたい。

3 パスポートセンターについて

(1) パスポートセンターの利用状況について伺いたい。

(2) パスポートセンターに関する所感について伺いたい。

4 アフリカ開発会議とオリンピック・パラリンピックについて

- (1) 第8回アフリカ開発会議の開催地についての認識について伺いたい。
- (要望) 第7回アフリカ開発会議の成果については、外国の方にもわかりやすいように配慮していただきたい。
- (2) 事前キャンプの受入れとホストタウン交流の取組における横浜市での役割分担について伺いたい。
- (3) 予算をねん出してチュニジアやコートジボワール等のアフリカの国々の事前キャンプ誘致を行うべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (4) オリンピック選手を新市庁舎に招いて、歓迎することについて、副市長の所感を伺いたい。
- (要望) 市庁舎でのオリンピック・パラリンピック選手の歓迎については、オール横浜で対応するよう要望する。

5 Y-P O R T事業について

- (1) Y-P O R T事業におけるY U S Aとの連携効果について伺いたい。
- (2) Y U S Aの現状に対する課題認識と今後の支援方策について伺いたい。

6 国際戦略について

国際戦略をこの機に見直す必要があると考えるが、見解を伺いたい。

3 大野 トモイ 委員（立国フ）

1 国際平和・SDGs推進事業について

- (1) 議員提案により制定された「横浜市国際平和の推進に関する条例」に対する認識について伺いたい。
- (2) 横浜市のウェブサイトにおける「ヒバクシャ国際署名」への言及及び様式ダウンロード等の対応の有無について伺いたい。
- (3) 市役所や区役所などで署名できるのかどうか伺いたい。
- (4) 世界の平和と安定の実現に向けた平和啓発の取組について伺いたい。
- (5) 国際目標であるSDGsの達成に向けて、市民の皆様をどのようにインボルブし、巻き込んでいくのか伺いたい。

2 姉妹都市提携55周年事業について

- (1) 4都市と姉妹都市提携55周年を迎えた所感について伺いたい。
- (2) 4都市との近年の主な交流実績及び姉妹都市提携55周年を契機とした具体的な取組について伺いたい。
- (3) 市内企業の海外におけるビジネス支援や外国企業の市内誘致について、海外事務所が関わった実績について伺いたい。
- (4) 姉妹都市との交流について海外事務所が関わった実績について伺いたい。
- (5) 周年事業に関し、今後、海外事務所に期待することについて伺いたい。

3 横浜市世界を目指す若者応援事業について

- (1) 制度の概要及びこれまでの支援の実績について伺いたい。
- (2) 対象者への周知方法及び直近3か年の応募数や倍率について伺いたい。
- (3) 応募者を増やすための方策及び工夫について伺いたい。

4 Y-PORT事業について

- (1) 事業化とはどういった状況を指すのか伺いたい。

- (2) 令和元年度の中小企業の事業化実績について伺いたい。
- (3) 市内中小企業への支援内容について伺いたい。
- (4) 本市が主催する会議等への令和元年度の企業の参画状況について伺いたい。
- (5) Y-PORT事業による今後の中小企業支援の展望について伺いたい。

5 シティネット事業について

- (1) シティネットの概要について伺いたい。
- (2) 防災分科会参加都市の防災ニーズをどのように把握し対応しているのか伺いたい。
- (3) マカティ市とのプロジェクトのねらいについて伺いたい。
- (4) プロジェクトのこれまでの取組について伺いたい。
- (5) 成果をどのように共有し、アジア地域の防災・減災に役立てていくのか伺いたい。

6 多文化共生の取組について

- (1) 在住外国人の区ごとの特徴について伺いたい。
- (2) 多文化共生総合相談センターの取組の概要について伺いたい。
- (3) 多文化共生総合相談センターの相談対応実績とそれに対する評価について伺いたい。
- (4) 多文化共生社会に向け、日本人の理解の増進に向けた取組や差別を許さない取組も同時に進めていくべきと考えるが、見解を伺いたい。

4 齋藤真二委員（公明党）

1 庁内国際人材育成事業について

- (1) 国際局として求める国際人材について伺いたい。
- (2) 提案型海外都市派遣研修の実績について伺いたい。
- (3) 実際に提案型海外都市派遣研修に参加した職員の声について伺いたい。
- (4) 提案型海外都市派遣研修成果の庁内共有について伺いたい。
- (要望) 在住外国人への新型コロナウイルス感染症などの情報発信について、ホームページでも積極的に正確な情報を出していただきたい。

2 海外プロジェクト推進事業（ホストタウン交流）について

- (1) 国が定めるホストタウン交流の類型について伺いたい。
- (2) 交流事業の実施に向けてどのように調整を図っていくか伺いたい。
- (3) 具体的なホストタウン交流の計画について伺いたい。

3 海外事務所について

- (1) 各海外事務所が経済関連分野で近年行った特徴的な取組について伺いたい。
- (2) ムンバイ事務所が関わった教育分野での連携内容について伺いたい。
- (3) 他の3事務所での教育分野での連携内容について伺いたい。
- (4) ムンバイ事務所への今後の期待について伺いたい。
- (5) 他の3事務所への今後の期待について伺いたい。

4 シティネット事業について

- (1) 令和2年度のシティネット事業の概要について伺いたい。
- (2) 防災分科会議長都市として、これまで行ってきた活動について伺いたい。
- (3) 本市が防災分科会の議長都市を務める意義について伺いたい。
- (4) シティネット事業の今後の展望について伺いたい。

5 国際平和・SDGs推進事業について

- (1) 今後の国際平和講演会の展望について伺いたい。
- (2) 平和の啓発に関わる国際機関との具体的な連携について伺いたい。
- (3) 緑区への国際交流ラウンジの新設に当たっての基本的な考え方について伺いたい。
- (4) SDGsの達成に向けた、海外諸都市や国際機関と連携した取組について伺いたい。
- (5) 国際平和の実現とSDGsの達成に向けた決意について、副市長に伺いたい。

5 宇佐美 さやか 委員（共産党）

1 国際交流ラウンジについて

- (1) 外国人人口が急増している区を増加率の順に伺いたい。
 - (2) 国際交流ラウンジを設置する基準で、外国人人口増加以外の基準について伺いたい。
 - (3) 地域で受け皿となる団体が無ければ、国際交流ラウンジは設置しないということなのか。
 - (4) 国際交流ラウンジを設置する手助けを、国際局として何か行っているか伺いたい。
 - (5) 国際局が区と連携して、受け皿となる団体を作る手助けをするべきと考えるが、見解を伺いたい。
 - (6) 未設置区における担い手となりうる団体に対し、国際局からも打診するべきと考えるが、見解を伺いたい。
 - (7) ボランティアへの交通費支給について、改善されたのかを伺いたい。
 - (8) ボランティア頼みにならないような予算の増額を検討するべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 国際交流ラウンジに関する予算を増やすよう要望する。

2 国際平和の推進と核廃絶に関する取組について

- (1) 1月19日の国際平和講演会の実際の来場者が定員に達しなかった要因について伺いたい。
- (2) 平和講演会についてもっとPRを強化するべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (3) 平和講演会の回数を増やすべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (4) 各区の公会堂の会議室などを使用して、数十人規模の平和講演会を開催すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (5) 小学生や若い人たちに、終戦の年である75年前に横浜で何があったかを知ってもらう機会を作るべきと考えるが、見解を伺いたい。

- (6) 横浜在住の被爆者から、核兵器の恐ろしさや戦争の愚かさを話していただく機会を作るべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (7) 今年4月にニューヨークで開かれる原水爆禁止世界大会に市民を派遣することについて、市長は「派遣しない」との答弁だったが、核兵器廃絶に対する局長の思いを伺いたい。
- (8) ニューヨークで開かれる原水爆禁止世界大会に市民を派遣できないのであれば、広島及び長崎で開かれる原水爆禁止世界大会に、秦野市のように市民を派遣するべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 原水爆禁止世界大会への市民派遣を検討していただきたい。